

大成建設グループ※ × 国（農林水産省、環境省）

『森林資源・森林環境の課題解決に向けた取組等に関する 建築物木材利用促進協定』



協定締結日：令和6年3月27日

有効期間：協定締結日～令和10年3月末

対象区域：全国

※大成建設グループ（4社）
大成建設株式会社
大成ユーレック株式会社
大成建設ハウジング株式会社
株式会社佐藤秀

大成建設グループは、長期環境目標「TAISEI Green Target 2050」で掲げる「森林資源・森林環境の課題解決」に向け、建築物の企画、設計、施工での木材利用の促進に努めることとし、その際、ZEB化・ZEH化等の取組を推進する。また、令和9年度までの国産材使用量の目標値を14,000m³とし、その達成に向けては、森林破壊ゼロを前提とした木材調達、森林資源・森林環境に与える負の影響の最小化、木材調達の実態調査や合法木材の利用推進等に取り組む。これらの取組を通じて、カーボンニュートラル社会の実現、森林におけるネイチャーポジティブへの貢献による、持続可能な森林資源・森林環境の活用と保全を推進することを内容とする協定を農林水産省、環境省と締結。